



うきにしだより

修学旅行 一学校・家庭を離れ、 友と過ごした2日間 それぞれの胸に刻みー

9月28・29日に6年生が修学旅行で広島・宮島を訪れました。

《1日目》

- 広島平和記念公園
平和集会・碑めぐり
- 平和記念資料館
資料展示見学
講話:河野キヨ美さん

平和記念資料館では、展示を食い入るように見つめていました。また、講話の中で、河野さんが14歳の時、原爆投下後に実際に目にされたこと、体験されたことを話してくださいました。お話の後、河野さんの周りに子どもたちの輪ができ、言葉にならない気持ちを直接伝えようとしている姿が印象的でした。ヒロシマでの経験が平和のバトンとして、それぞれの胸に刻まれることを願います。

《2日目》

- もみじまんじゅう
作り体験
- 厳島神社見学
- お土産タイム
- 昼食・広島焼き

お土産タイムでは、お店が並ぶ通りを行ったり来たり。両手に思い思いのお土産をいっぱい持って、戻ってきました。学校での毎日とは違う広島・宮島での特別な2日間。ご家庭でも事前の準備から当日のお迎えなど、さまざまなサポートをありがとうございました。

広島平和記念公園では、全校児童が平和を願って折った折り鶴と浮孔西幼稚園の園児から託された折り鶴を平和の子の像に捧げ、平和集会をしました。その中での子どもの言葉を紹介します。



園児から折り鶴を託されました。

自分の命を守り みんなの命を大切にする
争いを避け お互いの気持ちを尊重する
生きている喜びをかみしめ 精一杯生きる
この悲劇を 次の世代に伝える

私たちの考える「平和」とはみんなが笑顔で生きていける世の中です。以上の4つの誓いを守り、私たちは 世界中の人々が笑顔でいられる世の中にするをここに誓います。

宿泊先が宮島へのフェリー乗り場近くだったので、宮島に渡ってからの時間をたっぷり過ごせました。もみじまんじゅう作りでは、焼き方のコツを教えてもらいながら金型を使ってこんがり焼き上げていました。



宮島を訪れた時はちょうど大潮の日で、満潮の時間帯とも重なり、厳島神社がまるで海の上に浮かんでいるように見えました。

プチ自慢大会 1年生教室の廊下に、集会委員会が計画するプチ自慢大会への参加者募集のポスターが！今年もこの季節がやってきました。昨年は全てビデオ撮影したものをテレビで放送しました。今年は体育館で“リアル”で行います。どんな特技が披露されるか、今から楽しみです！

